

SDGSチャレンジ

体験をとおして森を学ぶアクティビティ

エコバック作り



落ち葉の葉脈をクレヨンを使い、エコバックに写しだします。エコバックを使うことでプラスチックを削減することはもちろん、森を守ると水も豊かになることを学べます。

およそ60分
エコバック：1枚 400円

ツリーイング



大きなミズナラの木に、ロープを使って登ります。自分の力で登り切ることで達成感を味わうとともに、大樹と触れ合うことで自然の雄大さを実感します。

およそ60分 人数は要相談
外部講師委託料：40000円

源流ハイキング



太平洋・日本海双方の源流が交流の家の近くには湧き出ています。水のはじまりに触れ、海から遠く離れた地で、大海を感じることができます。また、水の分かれ道である「分水嶺」を歩くこともできます。

およそ60分

moritomirai モリトミライ

体験と実社会・実生活とをつなげる森をテーマにしたカードゲーム

ウッドデザイン賞2023
林野庁長官賞 受賞!



森やまの現状をゲームという入りやすく、だれもが楽しめるツールで考え、学習することができます。ひとりひとりの行動が社会を動かすことをゲームを通して学ぶことができ、自然と「主体性」が芽生えます。課題解決の方法を仲間とともに楽しく、真剣に考えることができるため、探究学習のツールとしても非常に有効です。

実施は小学校5年生以上。最小実施人数は10名から。およそ120分のプログラムです。参加人数40名までは1名のファシリテーターが実施します。派遣するファシリテーターの人数により料金が決まります。

また、ゲーム前後に実施できるワークシートを使うことによって単にゲームを楽しむだけでなく、探究的な学びにつなげることができます。ワークシートは全4回分あり、継続的な学びが可能です。

